



あなたの健診結果には、 「医師の診察を受ける必要がある」 項目がありました。

健診受診月
2015年XX月
作 成 月
2015年XX月
監修 / 京都大学大学院
医学系研究科 教授
中山 健夫

あなたは、
⊖マークの
生活習慣病の
可能性が
ありそうです。

糖尿病

高血圧症

脂質異常症



検査結果から
可能性のある疾患に
⊖マークを付けています。

生活習慣病は放置すると重篤な状態を引き起こし、生活や仕事にも支障が出てしまいます。
生活習慣病は多くの場合、**自覚症状がありません**。しかし、放置していると、慢性的な合併症や
全身の動脈硬化症が促進され、これが心筋梗塞や脳梗塞の原因になります。

今のあなたは、⊖のステージに
該当する可能性があります。
早めに医療機関を受診しましょう!!



リスクが高く、
医師の診察を受ける
必要がある状態

このまま放置せず、
早く医師による治療を
受ける必要が
ある状態

このまま放置すると、
近いうちに心筋梗塞など
重篤な病気が
起こり得る状態

6

- 透析
- 心筋梗塞
- 脳梗塞

5

- 腎不全
- 高血圧症
- 糖尿病
- 動脈硬化症

4

- 高血圧境界域
- 耐糖能異常

リスクが
重なり始めた状態

3

リスクが
出始めた状態

2

リスクが
ほとんどない状態

1

※リスクとは、糖尿病などの生活習慣病と診断される検査項目の数値が悪くなっている状態のことを言います。

ウラ面をご覧ください▶

〇〇〇〇株式会社（25文字以内）
所属コード: XXXXXXXXXX
〇〇統括室〇〇〇事業担当
J M D C 太郎様
記号-番号

例：
健康保険組合では、法律に基づき皆様の健診結果を受領し、健康づくりや疾病予防に活用しています。
このお知らせは、糖尿病・高血圧症・脂質異常症リスクのある方への情報提供です。現在も医療機関未受診の場合には、この機会に受診をご検討ください。
（すでに産業医やかかりつけ医師から指示を受けている方は、その指示に従ってください）

1 000001#

〇〇〇〇健康保険組合
〒999-9999
〇〇県〇〇市〇〇〇町9-9-999
〇〇ビルA棟999階
TEL: 099-999-9999

対象期間：2015年XX月～2015年XX月

対象者：血糖や血圧、脂質の検査で、基準値（疾患の診断基準を元にしています）以上に達し、健診受診後に通院履歴が確認されなかった方へ通知しています。

・分析期間（タイムラグ）の関係で、既に医療機関を受診している方にも送付される可能性があります。
・予めご了承の程お願い致します。
・既に他の疾患で医療機関を受診している方は、血糖や血圧、脂質の検査を定期的に測り症状の悪化予防をお勧めいたします。



あなたの健診結果をもう一度確認しましょう。 [あなたの最近の健診結果]

	空腹時血糖値	HbA1c	最高血圧	最低血圧	中性脂肪	HDL コレステロール	LDL コレステロール
数値が 受診勧奨値を 超えています。 医師の診察を 受ける必要が あります。	98 mg/dl	5.5 %	157 mmHg	103 mmHg	136 mg/dl	59 mg/dl	145 mg/dl
リスクが 高い			あなた	あなた			あなた
組合などの 受診勧奨基準	126以上	6.5以上	140以上	90以上	300以上	35未満	140以上
	あなた	あなた			あなた	あなた	
リスクが 低い							
学会などの 受診勧奨基準	126以上	6.5以上	140以上	90以上	300以上	35未満	140以上

※病院受診勧奨基準とは、糖尿病学会・動脈硬化学会・高血圧症学会の現時点での診断基準に基づいています。学会での動向に応じ、変更されることがあります。

あなたの検査結果は、早く医療機関を受診して再検査を受ける必要のあるものがあります。
まだ医療機関を受診されていない場合は、早めに内科を受診してください。



TOPICS
ほったらかしの
リスク

3大生活習慣病は危険がいっぱい

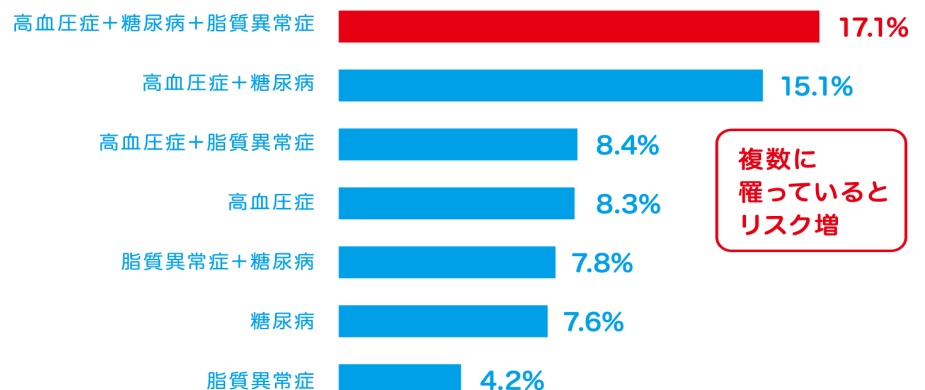
～3大生活習慣病と虚血性心疾患（心筋梗塞・狭心症）の関係～

3大生活習慣病に罹っている人は、 「虚血性心疾患」のリスクが高い。

3大生活習慣病といわれる糖尿病・高血圧症・脂質異常症は、そのひとつに罹患してしまうと、連鎖反応のように併病が起こりがちです。また、複数の生活習慣病に罹っている場合はさらに重大な病気へのリスクが高まることがデータからわかっています。

危険因子を沢山抱えてしまう前に、
早期の病院受診・治療をおすすめします。

■生活習慣病患者 病気パターン別 虚血性心疾患発症率



複数に
罹っていると
リスク増

●3大生活習慣病のいずれかの疾患に罹っている人に対する、虚血性心疾患患者の割合
●分析対象：30～59歳の糖尿病、高血圧症、脂質異常症で通院履歴がある人 24,058人
●分析期間：2005年1月～2009年9月診療分
データ出典／(株)日本医療データセンター